

ファミリー・初心者レベル

適度なアップダウンがあり初心者の入門コースとして最適なコースです。

参加無料

飯能・西武の森で

「記念植樹」と新緑の水辺・里山ハイキング

開催日 2024年5月18日(土)

(小雨決行・荒天中止)

※中止の場合は下記HPでお知らせいたします。

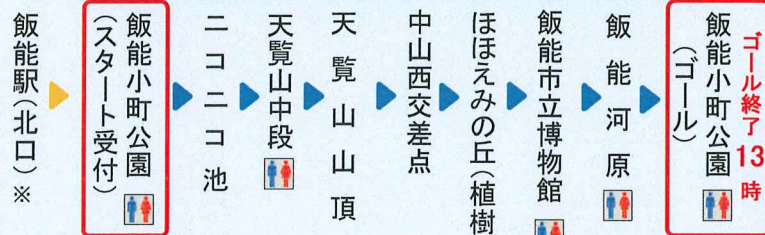
飯能小町公園をスタートし、天覧山山頂展望台、飯能・西武の森、ほほえみの丘を歩き、飯能河原へ。コース途中の「ほほえみの丘」で植樹※をします。どうぞ風光明媚な新緑の里山と清流を楽しみながら春のあたたかな一日をお過ごしください。



飯能市立博物館

飯能河原(入間川)

歩行距離約 6.2km / 所要時間約 1時間40分



※飯能駅(北口)から飯能小町公園までは徒歩約7分です。

植樹のご案内

※植樹は現地到着後に順次行います。樹種 ヤマザクラ(予定)



植樹地(ほほえみの丘)

植樹ご希望の方は、スタート受付時にスタッフにお申し出ください。「植樹券」を配布いたします。なお、植樹券の配布は先着50組さまとさせていただきます。



2023年5月の植樹イベント

【集合場所・受付時間】(スタート受付)

「飯能小町公園※」・ 8時30分～10時30分(受付後随時スタート)
※受付時間以外での参加受付はいたしません

【お申込み】

下記、【参加申込書】にご記入のうえ、開催日当日スタート受付(飯能小町公園)にご持参ください。コースマップをお渡しいたします。

【参加のみなさまへ】

- ・天候や主催者の都合により、予告なくコース変更・中止することがあります。
- ・体調がすぐれないときの無理なご参加はご遠慮ください。
- ・交通ルールや歩行マナーを守って楽しく歩きましょう。
- ・水分の補給はしっかり行いましょう。イベント開催中のケガ、事故などの責任は一切負いません。
- ・私有地への立ち入りなど、近隣の方への迷惑行為はやめましょう。
- ・ヘッドホン・イヤホンを装着しての歩行や、ながらスマホはやめましょう

主催：公益財団法人ほほえみの森財団

後援：飯能市、飯能市教育委員会、飯能商工会議所、一般社団法人奥むさし飯能観光協会、はんのう市民環境会議

【お問合せ】 公益財団法人 ほほえみの森財団(西武鉄道本社ビル内) 電話 04-2926-2291

(平日9:00~11:30 / 13:00~15:30)

※中止の場合は下記HPでお知らせいたします。

ほほえみの森財団

検索

20240422

キトリ

【参加申込書】 ※必要事項をご記入のうえ、当日スタート受付のスタッフにお渡しください。

5/18(土) 飯能・西武の森で「記念植樹」と新緑の水辺・里山ハイキング

以下に同意します。

- ・イベント開催中のケガ、事故などの責任は一切問いません。
- ・交通ルールや歩行マナーを守ります。
- ・ヘッドホン・イヤホンを装着しての歩行や、ながらスマホはしません。

同意の場合チェックを入れる

✓ マーク

お名前(カタカナ)

電話番号

※ご記入いただきました記載内容は参加者の確認を目的として利用させていただきます。

公益財団法人ほほえみの森財団

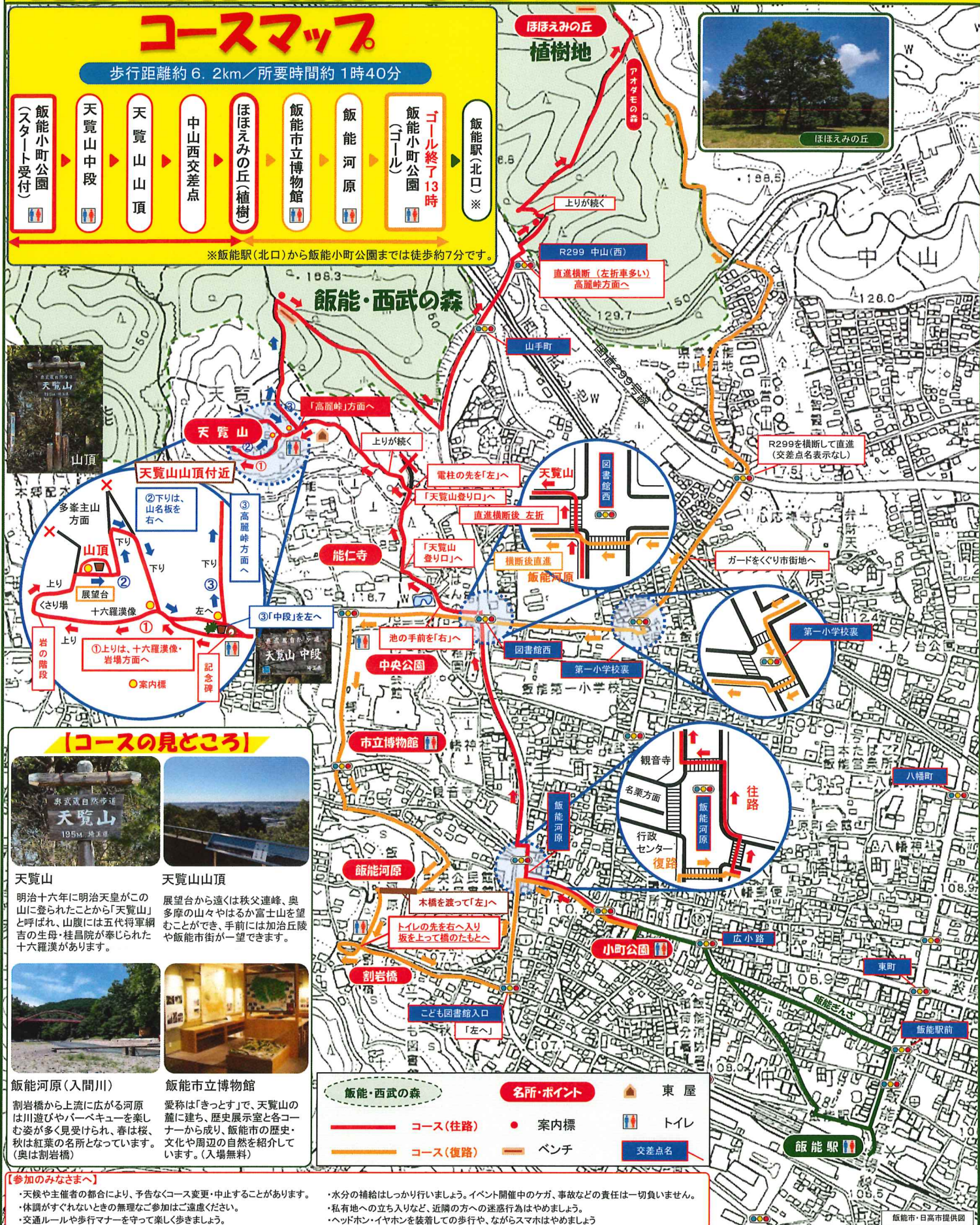
飯能・西武の森で「記念植樹」と新緑の水辺・里山ハイキング

コースマップ

歩行距離約 6.2km / 所要時間約 1時40分

- 飯能小町公園
(スタート受付)
- 天覧山中段
- 天覧山山頂
- 中山西交差点
- ほほえみの丘(植樹)
- 飯能市立博物館
- 飯能河原
- 飯能小町公園
(ゴール)
- 飯能駅(北口)※

※飯能駅(北口)から飯能小町公園までは徒歩約7分です。



天覧山
明治十六年に明治天皇がこの山に登られたことから「天覧山」と呼ばれ、山腹には五代將軍綱吉の生母・桂昌院が奉じられた十六羅漢があります。



飯能河原(入間川)
割岩橋から上流に広がる河原は川遊びやバーベキューを楽しむ姿が多く見受けられ、春は桜、秋は紅葉の名所となっています。(奥は割岩橋)

飯能市立博物館
愛称は「きつとす」で、天覧山の麓に建ち、歴史展示室と各コーナーから成り、飯能市の歴史・文化や周辺の自然を紹介しています。(入場無料)

- 飯能・西武の森
- 名所・ポイント
- 東屋
- コース(往路)
- 案内標
- トイレ
- コース(復路)
- ベンチ
- 交差点名

【参加のみなさまへ】

- ・天候や主催者の都合により、予告なくコース変更・中止することがあります。
- ・水の補給はしっかり行いましょう。イベント開催中のケガ、事故などの責任は一切負いません。
- ・体調がすぐれないときの無理なご参加はご遠慮ください。
- ・私有地への立ち入りなど、近隣の方への迷惑行為はやめましょう。
- ・交通ルールや歩行マナーを守って楽しく歩きましょう。
- ・ヘッドホン・イヤホン装着しての歩行や、ながらスマホはやめましょう